



炭素繊維応用技術研究会

主催：公益財団法人科学技術交流財団、協力：愛知工研協会

炭素繊維複合材料(CFRP)は、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できるため、自動車をはじめとする幅広い産業分野での需要が増加しています。CFRP技術は地域の中小ものづくり企業から大いに注目されています。

本年度の炭素繊維応用技術研究会は全3回の予定で開催します。今年度の講演会については、会場とオンラインのどちらで参加いただいても結構です。(新型コロナウイルス感染状況によってはオンライン開催のみとさせていただきます)

なお、講師の承諾が得られたものについて、研究会開催後オンデマンド配信を行いますので、当日不参加の場合でも視聴可能です。

第3回：令和3年11月10日(水) 13:30~16:30

オンライン：Zoom (Webinar) を予定

(視聴会場：「知の拠点あいち」講習会室)

オンデマンド配信：当日参加できなかった場合でも視聴可能

《プログラム》

13:30~13:35 開会等

13:35~14:45 「CFRPの最適設計と製造技術の動向(仮)」(Web講演)
講師 株式会社羽生田鉄工所 取締役 羽生田 大陸 氏

最新のCFRP生産技術トレンドは、高度に自動化されたシステムを利用するものであり、その成形方式は多岐に亘る。そして、生産されるCFRP部品の設計技術にも、エンジニアリングの可能性を広げる得る新方式が実用化されつつある。これらの新動向について、弊社における開発事例も交えて紹介する。

14:45~15:00 休憩

15:00~16:10 「独自技術素材を用いた繊維強化複合材料開発の取り組みについて」(Web講演)
講師 株式会社クラレ 経営企画室 マーケティンググループ 主管
奥林 正輝 氏

クラレが独自に開発した素材技術を用いて、CFRPをはじめとする繊維強化複合材料について、様々な取り組みを行っている。本講演では、半芳香族ポリアミド樹脂(ポリアミド9T)をマトリックス樹脂とした複合材料の取り組みを中心に、クラレで取り組んでいる内容について紹介する。

16:10~16:30 講師へのコンタクト

Web講演講師との意見交換や技術相談などを進めたい方は、その内容と氏名、所属、メールアドレスをコンタクト用紙に記入してください。事務局がまとめて、講師にお渡します。コンタクト用紙はメールに添付して送付します。

申込方法	<p>下記申込書にご記入の上、11月2日（火）までにFAX又はメール（chusyo@astf.or.jp）にてお申込み下さい。 科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。 ホームページ：http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h32k102.html</p>	
参加費	<p>全3回分 5,000円（資料代） （研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は3,000円） ※第3回研究会からご参加いただいた方には、第1回及び第2回研究会の資料を郵送し、オンデマンド配信で視聴いただけるよう配慮いたします。 ※当日ご参加いただけなかった場合でも返金は致しません。 オンデマンド配信で、後日、視聴ください。</p>	
お支払方法	<p>申込み受付後、支払い方法をお知らせします。</p>	
参加方法	<p>会場で参加される方</p>	<p>参加票を持参の上、現地にお越しください（定員40名）。 ※「三密」回避のため、参加人数を絞っております。参加申込書で「視聴会場：利用する」とされた方のみとします（参加票は郵送します） ※発熱、倦怠感、味覚異常など体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください ※マスクの着用、手洗いの徹底など感染予防にご留意ください</p>
	<p>Webで参加される方</p>	<p>Webセミナーへの参加方法については締切後にメールでご案内いたします。 ※11月8日（月）の時点でメール未着の場合は、事務局にご連絡ください ※セミナーは、ビデオ会議システム「Zoom」を使用します インターネットに接続され、動画視聴可能なPC又はスマートフォンが必要です</p>

お問合せ先：(公財)科学技術交流財団 業務部 担当:山岸／松田 0561-76-8325

第3回 炭素繊維応用技術研究会 参加申込書（FAX 0561-21-1651）

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス
参加方法	<p>会場参加・Web参加（←○で囲ってください） ※会場参加は東海三県の在住者に限定し、先着40名で締め切らせていただきます。</p>

※ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。